

平成29年1月4日

お客様 各位

## 確定拠出年金（碧海信金個人型プラン）の運用商品追加のお知らせ

碧海信用金庫

平素は私ども碧海信用金庫に格別のお引き立てを賜り誠にありがとうございます。

碧海信用金庫では、平成29年1月4日（水）より、確定拠出年金（個人型年金：碧海信金個人型プラン）の運用商品を追加することといたしましたのでお知らせいたします。

個人型年金は掛金額が全額所得控除となるなどの税制メリットがあることから、今後、個人型年金を資産形成に取り入れるニーズが高まるものと考えております。そこで、当金庫では、お客様の投資ニーズに幅広くお応えできるよう、運用商品を新たに12商品追加いたしました。今回の商品追加により、お客様にご選択いただける運用商品は、元本確保型商品7商品、元本変動型商品19商品の計26商品となります。

今回の運用商品追加により、これまで以上にお客様に、資産形成の選択肢の一つとして、碧海信金個人型プランをご検討いただけるものと期待しております。

今後とも、碧海信用金庫をご愛顧賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

### 1. 今回追加する商品

種類:投資信託(元本確保型商品ではありません。)

商品分類	商品名	運用会社	選定理由
投資信託 (国内株式)	DC・ダイブ ・ストック インデックス225 (確定拠出年金 専用ファンド)	大和証券投 資信託委託 (大和投信)	・当ファンドの運用方針は、投資成果を日経平均株価(日経225)の動きに連動させることを目指して運用を行うことを基本としており、これまで同インデックスとの連動性も良好に推移しています。 ・大和投信は運用体制が確立されており、将来的にも運用の継続性が十分確保されています。 ・加入者等が効率的にわが国の株式に投資ができるファンドとして選定しました。
投資信託 (国内株式)	年金インデック スファンド 日本株式 (TOPIX 連動型)	日興アセット マネジメント	・当ファンドの運用方針は、わが国の株式市場全体の動きをとらえることを目標に、東証株価指数(TOPIX)に連動する投資成果の獲得を目指すものであり、これまで TOPIX との連動性も良好に推移しています。 ・日興アセットマネジメントは運用体制が確立されており、将来的にも運用の継続性が十分確保されています。 ・加入者等が効率的にわが国の株式に投資ができるファンドとして選定しました。
投資信託 (国内株式)	年金積立 Jグロース (DCJグロース)	日興アセット マネジメント	・当ファンドの運用方針は、成長性が高く、株主への利益還元が期待できる株式に投資するものであり、ベンチマークである TOPIX(東証株価指数)の動きを上回る投資成果の獲得をめざします。 ・日興アセットマネジメントは運用体制が確立されており、将来的にも運用の継続性が十分確保されています。 ・加入者等が効率的にわが国の株式に投資ができるファンドとして選定しました。
投資信託 (海外債券)	三菱UFJ DC新興国債券 インデックス ファンド	三菱UFJ 国際投信	・当ファンドの運用方針は、投資成果をJPモルガンGBI-EMグローバル・ダイバースンファイド(円換算ベース)の動きに連動させることを目指して運用を行うことを基本としており、これまで同インデックスとの連動性も良好に推移しています。 ・三菱UFJ国際投信は運用体制が確立されており、将来的にも運用の継続性が十分確保されています。 ・加入者等が効率的に新興国の債券に投資ができるファンドとして選定しました。
投資信託 (海外株式)	DCダイブ 外国株式 インデックス	大和証券投 資信託委託 (大和投信)	・当ファンドの運用方針は、投資成果をMSCIコクサイ指数(円ベース)の動きに連動させることを目指して運用を行うことを基本としており、これまで同インデックスとの連動性も良好に推移しています。 ・大和投信は運用体制が確立されており、将来的にも運用の継続性が十分確保されています。 ・加入者等が効率的に外国の株式に投資ができるファンドとして選定しました。
投資信託 (海外株式)	三菱UFJ DC新興国株式 インデックス ファンド	三菱UFJ 国際投信	・当ファンドの運用方針は、投資成果をMSCIエマージング・マーケット・インデックス(円換算ベース)の動きに連動させることを目指して運用を行うことを基本としており、これまで同インデックスとの連動性も良好に推移しています。 ・三菱UFJ国際投信は運用体制が確立されており、将来的にも運用の継続性が十分確保されています。 ・加入者等が効率的に新興国の株式に投資ができるファンドとして選定しました。

種類:投資信託(元本確保型商品ではありません。)

商品分類	商品名	運用会社	選定理由
投資信託 (国内リート)	DC・ダイブ J-REIT オープン	大和証券投資 信託委託 (大和投信)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当ファンドの運用方針は、投資成果を東証REIT指数(配当込み)の動きに連動させることを目指して運用を行うことを基本としており、これまで同インデックスとの連動性も良好に推移しています。</li> <li>・大和投信は運用体制が確立されており、将来的にも運用の継続性が十分確保されています。</li> <li>・加入者等が効率的にわが国の不動産投信に投資ができるファンドとして選定しました。</li> </ul>
投資信託 (海外リート)	DCダイブ ・グローバル REIT インデックス ファンド	大和証券投資 信託委託 (大和投信)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当ファンドの運用方針は、投資成果をS&amp;P先進国REIT指数(除く日本)(円ベース)の動きに連動させることを目指して運用を行うことを基本としており、これまで同インデックスとの連動性も良好に推移しています。</li> <li>・大和投信は運用体制が確立されており、将来的にも運用の継続性が十分確保されています。</li> <li>・加入者等が効率的に海外の不動産投信に投資ができるファンドとして選定しました。</li> </ul>
投資信託 (バランス)	DC ニッセイ 安定収益 追求ファンド (みらいのミカ タ)	ニッセイ アセット マネジメント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当ファンドの運用方針は、実質的に国内外の公社債および株式に分散投資し、安定した収益の確保および信託財産の中長期的な成長を図ることを目標に運用します。</li> <li>・ニッセイアセットマネジメントは運用体制が確立されており、将来的にも運用の継続性が十分確保されています。</li> <li>・加入者等が自己のリスク許容度に応じて分散投資が可能となる商品として選定しました。</li> </ul>
投資信託 (バランス)	投資のソムリエ <DC 年金>	アセット マネジメント One	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当ファンドの運用方針は、主に国内外の公社債、株式および不動産投資信託証券(リート)に分散投資し、それぞれの配分比率を適宜変更して中長期的に安定的なリターンをめざします。</li> <li>・アセットマネジメントOneは運用体制が確立されており、将来的にも運用の継続性が十分確保されています。</li> <li>・加入者等が自己のリスク許容度に応じて分散投資が可能となる商品として選定しました。</li> </ul>

種類:保険(元本確保型商品)

商品分類	商品名	運用会社	選定理由
保険	フコクDC 積立年金 (5年)	富国生命 保険	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本商品は、確定拠出年金専用の利率保証型商品です。</li> <li>・信用できる格付機関の格付が一定レベル以上であり、長期にわたり安定した商品提供が可能となり、元本確保型運用商品として十分な機能を有しています。</li> <li>また、年金給付時に確定年金、終身年金等多様な受取り方法が選択できます。確定拠出年金に適した安全性の高い運用が期待できる商品です。</li> <li>・よって、法令で定める元本確保型の運用商品として選定しました。</li> </ul>
保険	フコクDC 積立年金 (10年)	富国生命 保険	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本商品は、確定拠出年金専用の利率保証型商品です。</li> <li>・信用できる格付機関の格付が一定レベル以上であり、長期にわたり安定した商品提供が可能となり、元本確保型運用商品として十分な機能を有しています。</li> <li>・55歳の誕生日以降は、この商品への払い込みができません。払い込みがあった場合は「フコクDC積立年金(5年)」に振り替えられます。</li> <li>また、年金給付時に確定年金、終身年金等多様な受取り方法が選択できます。確定拠出年金に適した安全性の高い運用が期待できる商品です。</li> <li>・よって、法令で定める元本確保型の運用商品として選定しました。</li> </ul>

2. 取扱開始日

平成29年1月4日(水)

3. 確定拠出年金(個人型年金)について

確定拠出年金(個人型年金)は、公的年金に上乗せして給付を受ける私的年金のひとつです。基礎年金、厚生年金保険と組み合わせることで、より豊かな老後生活を実現することが可能となります。掛金は加入者本人が拠出し、その掛金の運用は、自己責任により運用する商品を選択することにより行い、原則60歳以降にその運用成果に応じた給付金を受け取ります。

また、個人型年金の加入者は、これまで自営業者の方などに限られていましたが、平成29年1月からは、企業年金を実施している企業にお勤めの方や公務員、専業主婦の方を含め、基本的にすべての方が加入できるようになります。

#### 4. 今回追加する商品にかかる照会先

- ・碧海信用金庫 個人営業部

TEL：0566-77-8114

- ・しんきん確定拠出年金 コールセンター（信金中央金庫が運営）

自動音声：0570-044-100（365日、24時間）

※運用商品のご説明には次の「契約番号」が必要です。

契約番号：9003701#

オペレーター：03-6202-0474

（平日の午前9時～午後5時30分、土日祝日・年末年始を除く。）

- ・しんきん確定拠出年金インフォメーションサービス（インターネットサービス）

URL（<http://www.wam.abic.co.jp/contents/C511000/portal/8pf081iqydig.html>）

上記ホームページにつきましては、平成29年1月4日以降、URLが変更となりました。お気に入りやブックマークなどに登録されている場合は、お手数ですが新URLへの設定変更をお願いいたします。

（参考：旧URL <http://www.dnavi.jp/shinkin/>）

なお、平成29年1月4日以降も旧URLから新URLへのリンクを設定しますので、旧URLからも上記ホームページにアクセス可能です。

（旧URLから新URLへのリンクの設定は平成29年1月～3月となります。）

※当金庫ホームページ内、「ふやす・そなえる」⇒「確定拠出年金（401k）」⇒「確定拠出年金（日本版401k）」にてもご確認いただけます。

以 上